

Ⅱ 審査・認定事業活動

1 プライバシーマーク審査認定事業

	申請受理数			現地審査数			認定数			審査収入 (千円)
	新規	更新 (移管)	合計	新規	更新 (移管)	合計	新規	更新 (移管)	合計	
前年実績	3	221 (8)	224	5	215 (3)	220	4	224 (3)	228	89,415
計画	6	229 (36)	235	6	238 (36)	244	6	226 (30)	232	101,955
実績	11	241 (8)	252	9	209 (7)	218	8	207 (11)	215	90,393
対計画 増減	+5	+12 (▲28)	+17	+3	▲29 (▲29)	▲26	+2	▲19 (▲19)	▲17	▲11,562

会員団体別 認定事業者数 推移

	全印工連	工業会	フォーム	GCJ	シール	製本	その他	合計
2022.3末	314	73	34	16	6	4	3	450
2021.3末	321	68	36	17	6	4		452
2020.3末	327	62	35	18	8	4		454
2019.3末	330	62	35	18	8	4		457
2018.3末	334	64	36	19	7	4		464
2017.3末	324	56	37	20	7	4		448
2016.3末	322	56	37	20	8	4		447
2015.3末	321	52	36	20	8	4		441
2014.3末	331	50	33	20	7	4		445

1. 2021年度の概況

今年度の活動もコロナの影響を大きく受け、内部監査員セミナーの開催や地方での意見交換などの活動はできなかった。

(1) 審査基準の改訂

JIPDEC は、2021 年 8 月 30 日に「プライバシーマークにおける個人情報保護マネジメントシステム構築・運用指針」(構築・運用指針)と「プライバシーマーク付与適格性審査基準」(審査基準)の改定版を公表。更に、2022 年 1 月 19 日に「令和 2 年改正個人情報保護法」(2022 年 4 月 1 日施行)と「令和 3 年改正個人情報保護法」の一部に対応した「構築・運用指針」を公表した。

2022 年 4 月申請分から、これに基づいて審査することになる。

審査にあたっての書式類に関しては見直しを行い、JIPDEC の確認が取れた。

審査員には研修会で変更点を説明。

取得事業者向けには説明会を開催する予定。また、「構築支援ツール」の見直しを実施し、変更点に関して情報を発信していく予定。

(2) 審査・認定の状況

・申請受理数は、計画を達成。

審査基準の変更に伴い、3 月中に申請した場合は、従来の審査基準での審査になるため、3 月に申請が 45 件と集中したため、大幅にクリアした。

新規では、工業会に所属する大企業が分社して新たに P マークを取得するケースが見られる。

また、JIPDEC から審査対象事業者の範囲拡張が認められたため、会員団体に所属していない印刷関連企業が増えている。

コロナによる事業環境の悪化などにより、更新を辞退する事業者が 2020 年度が 9 社だったのが 17 社と増加。移管に関しては、コロナにより JIPDEC が審査できないケースが移管してきたが、ほぼ 2020 年度並みとなった。

・現地審査は、ほぼ前年並み。

新規は増加したが、更新は前年を下回り、トータルではほぼ前年並みになった。

コロナの影響によるリモート審査は、2020 年度の 42 件に対して 39 件でほぼ同じだが、12 月以降は実施していない。

リモート審査を実施した事業者の現地確認を進めていたが、2022 年に入ってからにはコロナの影響で停滞している。

・新規の事業者を獲得するため、日印産連内部で「P マーク推進 WG」を立ち上げたが、2021 年度は実績化できず、2022 年度に持ち越し。

(3) 審査員の状況

a. 審査体制

	契約審査員	社員審査員	合計
主任審査員	7	1	8
審査員	11	1	12
審査員補	0	2	2
合計	18	4	22

・主任審査員

社員審査員→契約審査員 1 名

契約審査員 審査員→主任審査員に格上げ 1 名

(ただし地方在住のため、戦力になり難い)

・審査員

契約審査員 審査員補→審査員に格上げ 2 名

- ・主任審査員が高齢化しているため、後任者の育成が課題。
- ・審査員増強のため、社員の審査員補の格上げを計画中。

b.審査員のレベルアップ

- ・審査員フォローアップ研修の開催
審査員に毎年受講が義務付けられているフォローアップ研修を開催。
開催日：5月12日（水） 12:30～16:00
講師：小西 康夫氏（株グローバルテクノ所属）
参加者：33名（日印産連：20名、JaGra：6名、SARC：7名）
- ・審査員研修会の開催
開催日：6月28日（月）、9月27日（月）、12月20日（月）、3月27日（月）
- ・審査員勉強会の開催
開催日：5月24日（月）、7月26日（月）、10月25日（月）、1月24日（月）

2 グリーンプリンティング(GP)認定事業

1. 2021年度の概況

グリーンプリンティング（GP）認定制度は、工場、製品、資機材の3種類の認定制度で運用しているが、本年度のGP工場認定は、新規認定が22工場、更新認定（3年毎更新）は132工場であり、現在活動しているGP認定工場は436工場となった。なお、2021年度については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で従業員のリモートワーク、業績の悪化などにより新規申請申込は少なかったと思われる。また、GP製品認定制度におけるGP製品認定部数は、累計（2006年10月開始）で約8億5,431万部（2021年3月末現在）となっている。

2010年10月から本格実施したGP資機材認定制度は、洗浄剤、エッチ液、現像機、プレート、現像液、プレートクリーナー（洗浄剤）、セッター、含浸型洗浄布、製本用接着剤、インクジェット・液体トナー型デジタル印刷機、ドライトナー型デジタル印刷機、その他資機材の12種類（45メーカー）の認定を行っており、3月末において累計960製品を認定している（うち2021年度登録製品は746製品）。

GP認定制度を顧客等に周知と理解を促す目的で、印刷業界紙をはじめ、印刷業界紙以外のマスメディアにもGP制度関連のニュースリリースを発信する活動を行っている。また、GP環境大賞、GPマーク普及大賞、GP資機材環境大賞の実施及びグリーンプリンティングPR大使を継続し、GPマークの普及と印刷ユーザーへの周知を行った。さらに、GP制度関連の受賞者を招き小山薫堂PR大使を囲んでの懇談会を実施した。

2. 事業活動実績

1) GP工場認定について

工場認定は、認定審査員の審査報告に基づきGP工場認定委員会が認定判定を行っており、2021年度は以下の結果となった。3年ごとの更新工場についても認定判定を行っている。

□ GP工場認定実績

	新規	更新	計	売上金額
2021年度実績	22	132	154	28,380千円
2021年度目標	30	120	150	26,828千円
2020年度実績	12	105	117	20,596千円

以上の結果から現在活動中のGP認定工場の総数は、436工場(3/末現在) *資機材認定登録料を除く

□ 2021年度GP認定委員会開催日

認定委員会開催日	新規認定		更新認定	
	開催回数	工場数	開催回数	工場数
2021年 6月21日	第63回	3	第50回	18
2021年 9月30日	第64回	9	第51回	33
2021年12月16日	第65回	4	第52回	61
2022年 3月17日	第66回	6	第53回	20

2) GP製品認定について

2006年下期から2020年下期のGPマーク製品の表示状況を集計した結果、累計で表示件数は42,178件、印刷部数約8億690万部となった。表示件数、印刷部数ともに増加傾向にあるが、更に得意先業界等に本制度についての周知と理解を求め、GPマーク製品の増加を図る。

3) GP資機材認定について

資機材認定は、GP認定事務局の審査報告に基づきGP工場認定委員会が認定判定を行っている。2010年度から洗浄剤、エッチ液の認定を開始し、2011年度は現像機、プレート、現像液、プレートクリーナー（洗浄剤）、2012年度にはセッターと含浸型洗浄布、2013年度はインクジェット・液体トナー型デジタル印刷機、2015年度にドライトナー型デジタル印刷機、その他資機材（VOC警報器等）、2018年度に製本用接着剤の認定が加わった。2021年度までの認定製品数は以下のとおり。

認定委員会 開催日	洗浄剤	エッチ液	現像機	プレート	現像液	プレート クリーナー	セッター	含浸型 洗浄布	インク ジェット・ 液体トナー 型 デジタル印刷 機	デジタル印刷 機 ドライトナー 型	製本用 接着剤	その他 資機材	計
2020年度まで	379	229	25	95	9	28	35	22	23	59	12	4	920
2021年6月21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
2021年9月30日	0	2	1	10	0	0	0	0	0	2	0	0	15
2021年12月1日	6	13	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	22
2022年3月17日	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
計	385	244	26	106	9	29	36	22	23	63	13	4	960

※2021年度登録製品数は746製品

4) GP工場認定の申請促進及び広報・交流活動について

① 申請促進活動

GP申請促進を目的に毎月GP制度概要説明会及び印刷部門別のGP申請書作成説明会を継続開催している。特に前年度から新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンラインによる説明会に切り替えた結果、地方からの参加も見られた。

② 広報・交流活動等

GP工場交流会の開催、新規GP認定工場の認定紹介、最近の環境関係の動向、法規制の解説等のセミナー、環境対応等事例発表やGP工場間の情報交換の場として交流会を継続実施している。更にGP資機材認定参加企業も交流会に参加している。なお、本年度は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止の観点からオンラインによる開催とした。

□ 【第45回GP工場交流会】

*開催日時：2021年4月27日（火）午後3時～午後5時30分

*会場：オンライン開催（Zoom使用）

*参加費：無料

*参加人数：69人

*プログラム：1. 新規 GP 工場紹介

2. 環境関連法規の勘どころと落とし穴（1）

①環境法令の定期手続き②廃棄物処理法への対応のポイント

GP 認定審査員 千本雅士氏

□【第46回 GP 工場交流会】

*開催日時：2021年7月14日（水）午後3時～午後5時30分

*会場：オンライン開催（Zoom 使用）

*参加費：無料

*参加人数：73人

*プログラム：1. 新規 GP 工場紹介

2. GP工場（製本会社）による周知活動の事例発表

（株）NACAMURA 代表取締役会長 中村健一氏

3. 環境関連法規の勘どころと落とし穴（2）

悪臭防止法、騒音・振動規制法、フロン排出抑制法等の対応

GP認定審査員 千本雅士氏

□【第47回 GP工場交流会】

*開催日時：2021年10月27日（水）午後3時～午後5時30分

*会場：オンライン開催（Zoom 使用）

*参加費：無料

*参加人数：60人

*プログラム：1. 新規 GP 工場紹介

2. 第19回印刷産業環境優良工場表彰受賞工場事例発表

経済産業省商務情報政策局長賞受賞（株）光陽社

飯能プリンティングセンターBASE 生産本部部長 千葉達也氏

3. 第20回印刷産業環境優良工場表彰応募要領について

日印産連 環境安全部部长 森 浩二

4. 2021GPマーク普及大賞・準大賞受賞工場事例発表

（株）北四国グラビア印刷 管理部部长 木下和昭氏

営業部営業第一チーム チームリーダー 新居雅人氏

伊藤印刷（株） 代表取締役 伊藤誠司氏

□【第48回 GP工場交流会】

*開催日時：2022年1月27日（木）午後3時～午後5時30分

*会場：オンライン開催（Zoom 使用）

*参加費：無料

*参加人数：74人

*プログラム：1. 新規 GP 工場紹介

2. 印刷産業における地球温暖化対策の取り組み

日印産連 GP推進部部长 宮田博文

3. 日印産連「アフターコロナ・プロジェクト」アンケート報告

日印産連 常務理事 緒方宏俊

3. 2021年度新規工場一覧

1) 新規認定工場（2021年度 合計 22 工場）※認定番号のアルファベットは所属団体を表す

*2021年度第63回 GP 認定工場（3 工場）：認定日 2021年6月21日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10274	オフセット	（株）丸庄	本社	東京都足立区
B10275	オフセット	（株）丸庄	川口工場	埼玉県川口市
B10276	オフセット	富士凸版印刷（株）		愛知県名古屋

*2021年度第64回GP認定工場(9工場):認定日 2021年9月30日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
B10277	オフセット	(株)タニシ企画印刷		広島県広島市
B10278	オフセット	(株)丸信	本社・山川工場	福岡県久留米市
B10279	オフセット	(株)太陽堂印刷所	本社・営業本部	千葉県千葉市
B10280	オフセット	(株)エコー		東京都練馬区
B10281	オフセット	(株)文化カラー印刷	三芳工場	埼玉県入間郡
J10005	オフセット	丸栄(有)	鹿浜工場	東京都足立区
K10020	オフセット	(株)チャレンジファイブ	大阪第1工場	大阪府大阪市
G20027	シール	(株)丸信	本社・山川工場	福岡県久留米市
I40006	スクリーン	(株)新栄プロセス社		東京都北区

*2021年度第65回GP認定工場(4工場):認定日 2021年12月16日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
A10036	オフセット	新村印刷(株)	狭山工場	埼玉県狭山市
B10282	オフセット	能登印刷(株)	白山工場	石川県白山市
B10283	オフセット	大享印刷(株)	多気工場	三重県多気郡
B10284	オフセット	(株)あすなろ印刷	出水工場	鹿児島県出水市

*2021年度第66回GP認定工場(6工場):認定日 2022年3月17日

認定番号	印刷部門	会社名	工場・事業所名	工場所在地
A10037	オフセット	(株)ニシカワ	本社	東京都東大和市
B10285	オフセット	セントラル印刷(株)	新宿工場	東京都新宿区
B10286	オフセット	(株)ニシカワ印刷	笹井事業所	埼玉県狭山市
B10287	オフセット	(株)フジプラス	生産本部 伊丹工場	兵庫県伊丹市
K10021	オフセット	(株)中央製版	本社工場	新潟県三条市
G20028	シール	(株)フナミズ刃型製版	朝霞工場	埼玉県朝霞市

2)更新認定工場(2020年度 合計132工場)

*2021年度第50回GP認定工場(18工場):認定日 2021年6月21日

*2021年度第51回GP認定工場(33工場):認定日 2021年9月30日

*2021年度第52回GP認定工場(61工場):認定日 2021年12月16日

*2021年度第53回GP認定工場(20工場):認定日 2022年3月17日

Ⅲ 事務報告事項

(1) 会費

1) 正会員

(千円)

団体名	代表者名	会費金額
印刷工業会	会長 藤森 康彰	38,000
全日本印刷工業組合連合会	会長 滝澤 光正	17,000
日本フォーム印刷工業連合会	会長 小林 友也	6,000
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会	会長 中村 耀	3,000
全日本製本工業組合連合会	会長 田中 真文	3,000
日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会	会長 錦山慎太郎	1,700
全日本シール印刷協同組合連合会	会長 田中 祐	1,700
全国グラビア協同組合連合会	会長 田口 薫	1,700
全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会	会長 内藤 正和	1,700
全日本光沢化工紙協同組合連合会	会長 堀 知文	1,700
計		75,500

2) 賛助会員

〔関係団体〕 11 団体 18 口

(千円)

団体名	会費口数	会費金額
印刷インキ工業会	1	250
プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会	1	250
全国グラビア製版工業会連合会	1	250
公益社団法人日本印刷技術協会	2	500
一般社団法人日本印刷産業機械工業会	1	250
日本製紙連合会	3	750
日本洋紙板紙卸商業組合	1	250
日本洋紙代理店会連合会	5	1,250
環境保護印刷推進協議会	1	250
一般社団法人日本WPA (日本水なし印刷協会)	1	250
(新)一般財団法人日本立地センター	1	350

〔製紙業界〕 5 社 6 口

(千円)

社名	会費口数	会費金額
王子製紙(株)	1	250
大王製紙(株)	2	500
日本製紙(株)	1	250
北越コーポレーション(株)	1	250
三菱製紙(株)	1	250

〔印刷・製版・製本・紙工機械業界〕 15社 20口 (千円)

社名	会費口数	会費金額
キヤノンマーケティングジャパン(株)	1	250
(株)金陽社	1	250
(株)小森コーポレーション	2	500
(株)桜井グラフィックシステムズ	1	250
(株)太陽機械製作所	1	250
(株)SCREENホールディングス	2	500
ニッカ(株)	1	250
日本ボードウィン(株)	1	250
ハイデルベルグ・ジャパン(株)	2	500
三菱重工機械システムズ(株)	2	500
(株)ミヤコシ	2	500
明和ゴム工業(株)	1	250
(株)モリサワ	1	250
リコージャパン(株)	1	250
リンテック(株)	1	250

〔印刷インキ業界〕 7社 10口 (千円)

社名	会費口数	会費金額
サカタインクス(株) 東京本社	1	250
昭和インク工業(株)	1	250
大日精化工業(株)	1	250
DICグラフィックス(株)	2	500
(株)T&K TOKA	1	250
東京インキ(株)	1	250
東洋インキ(株)	3	750

〔製版機材業界〕 6社 8口 (千円)

社名	会費口数	会費金額
コダック合同会社	1	250
コニカミノルタジャパン(株)	2	500
誠伸商事(株)	1	250
東レ(株)	1	250
富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株)	2	500
富士フイルムビジネスイノベーション(株)	1	250

〔その他〕 1社 1口 (千円)

社名	会費口数	会費金額
(株)博報堂プロダクツ	1	250
合計45社	63口	15,850千円

※ 賛助会員推移

年 度	賛 助 会 員 数	会 費 口 数	会 費 金 額 計
平成23年度	51社	75口	18,750千円
平成24年度	49社	73口	18,250千円
平成25年度	47社	68口	17,000千円
平成26年度	46社	64口	16,000千円
平成27年度	45社	63口	15,750千円
平成28年度	44社	62口	15,500千円
平成29年度	44社	62口	15,500千円
平成30年度	46社	64口	16,000千円
2019年度	49社	67口	16,850千円
2020年度	47社	65口	16,350千円
2021年度	45社	63口	15,850千円

(2) 2021年度日本印刷産業連合会表彰

「9月印刷の月」記念式典は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式のみ11月29日に開催した。本年度は、印刷功労賞11氏・印刷振興賞17氏が受賞した。また授章者の決定にあたっては、日印産連表彰選考委員会において、表彰規程および各賞選考基準に基づき厳正な審査が行われた。授賞者氏名は以下の通りである。

<印刷功労賞>			(敬称略)
氏 名	推薦団体名	会社名	
阿部 茂雄	印刷工業会	光村印刷(株)	
須田 勝一	印刷工業会	(株)須田製版	
橋本 唱一	全印工連	文唱堂印刷(株)	
黒澤 文雄	全印工連	ライオン印刷(株)	
林 陽一	フォーム工連	光ビジネスフォーム(株)	
岩下 登	ジャグラ	(株)登プリント社	
中山 正敏	全日本製本	共同紙工(株)	
杉渕 好美	G CJ	(株)プロセスレボ	
清水 重行	全日本シール	(株)テクスチャー	
山下 雅稔	全国グラビア	(株)巧芸社	
堀内 裕司	スクリーン・デジタル	(株)光版技研	
<印刷振興賞>			(敬称略)
氏 名	推薦団体名	会社名	
鈴木 秀治	印刷工業会	常磐共同印刷(株)	
長谷川 明雄	印刷工業会	日本製紙(株)	
渋谷 善彦	印刷工業会	(株)千代田グラビヤ	
大古 淳	印刷工業会	凸版印刷(株)	
松本 隆史	全印工連	富士オフセット印刷(株)	
水谷 勝也	全印工連	富士印刷(株)	
斎藤 誠	全印工連	川口印刷工業(株)	
西村 孝之	フォーム工連	第一フォーム印刷(株)	
福德 孝志	フォーム工連	(株)プロゴワス	
岡澤 誠	ジャグラ	(有)中溝グラフィック	

原田 大輔	ジャグラ	(株)グッドクロス
中島 誠一	全日本製本	(有)中島製本所
中田 辰悟	GCJ	(株)一真社
押条 重光	全日本シール	(株)アイワ
高松 忠彦	全国グラビア	熱技術開発(株)
野田 太志	スクリーン・デジタル	太美工芸(株)
安藝 和行	全日本光沢	(株)金川精巧堂

(3) 総会、理事会の開催

1) 第36回 定時総会

日時：2021年6月16日(水)

場所：日本印刷会館2階大会議室

議案：第1号議案 2020年度事業報告並びに決算報告(案)の件
 第2号議案 2021年度事業計画並びに収支予算(案)の件
 第3号議案 役員選任の件

2) 理事会の開催

□ 第1回 理事会 <書面決議による開催>

日時：2021年5月26日(水)

議案：1. 「第36回定時総会」付議議案の承認に関する件
 2. 2021年度 日印産連表彰の推薦(案)の件
 3. 報告事項(4件)

□ 第2回 理事会 <オンライン併用>

日時：2021年6月16日(水)

場所：日本印刷会館2階大会議室

議案：1. 常任理事の選任に関する件

□ 第3回 理事会 <オンライン併用>

日時：2021年8月4日(水) 午後3時~4時

場所：日本印刷会館2階大会議室

議案：1. 2021年度日印産連表彰の件
 2. 2021GP環境大賞等表彰の件
 3. 「グリーンプリンティング製品認定規程」改正の件
 4. 報告事項(2件)

□ 第4回 理事会 <オンライン併用>

日時：2022年3月16日(水) 午後3時~4時

場所：日本印刷会館2階大会議室

議案：1. 2022年度事業計画並びに収支予算(案)の件
 2. 「委員会規定」の改定の件
 3. 「就業規則」等の改定の件
 4. 「下請取引適正化の自主行動計画」の件
 5. 「印刷業界における2050年カーボンニュートラル宣言」の件
 6. 報告事項(3件)

(4) 後援/協賛行事

2021年度は下記の行事を後援・協賛・協力した。

- ① 第24回日本自費出版文化賞(後援)【表彰式は中止】
 - ・主 催 (一社)日本グラフィックサービス工業会

- ② 全日本製本工業組合連合会全国大会(宮城大会)(後援)
 - ・主 催 全日本製本工業組合連合会・宮城県製本工業組合
 - ・開催期間 2021年10月2日(土)
 - ・開催場所 オンライン

- ③ 第31回シール・ラベルコンテスト(後援)【表彰式は中止】
 - ・主 催 全日本シール印刷協同組合連合会

- ④ 2021年日本印刷学会 秋期セミナー「業界再起動へ。拡印刷、脱印刷、超印刷？」(協賛)
 - ・主 催 (一社)日本印刷学会
 - ・開催期間 2021年10月15日(金)
 - ・開催場所 オンライン

- ⑤ 展覧会「現代日本のパッケージ2021」(共催)
 - ・主 催 印刷博物館
 - ・開催期間 2021年10月16日(土)～12月5日(日)
 - ・開催場所 印刷博物館

- ⑥ 第50回日本プロモーションマーケティング協会展2021(協賛)
 - ・主 催 日本プロモーションマーケティング協会
 - ・開催期間 2021年10月27日(水)～10月29日(金)
 - ・開催場所 東京都立産業貿易センター浜松町館

- ⑦ 電子機器トータルソリューション展2021(協賛)
 - ・主 催 (一社)日本電子回路工業会
 - ・開催期間 2021年10月27日(水)～10月29日(金)
 - ・開催場所 東京ビッグサイト

- ⑧ 令和2年度ジャグラ作品展
 - ・主 催 (一社)日本グラフィックサービス工業会
 - ・開催期間 2021年11月12日(金)
 - ・開催場所 東京ドームホテル

- ⑨ 第41回全国障害者技能競技大会(協賛)
 - ・主 催 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 - ・開催期間 2021年12月17日(金)～20日(月)
 - ・開催場所 東京ビッグサイト

- ⑩ 展覧会「世界のブックデザイン 2020-21」(協力)
- ・主 催 印刷博物館
 - ・開催期間 2021年12月18日(土)～2022年4月10日(日)
 - ・開催場所 印刷博物館 P&P ギャラリー
- ⑪ 第15回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション(後援)【表彰式は中止】
- ・主 催 全日本印刷工業組合連合会
- ⑫ page2022(後援)
- ・主 催 (公社)日本印刷技術協会
 - ・開催期間 2022年2月2日(水)～4日(金)
 - ・開催場所 サンシャインシティ・コンベンションセンター文化会館
- ⑬ JAPAN PACK 2022 日本国際包装産業展(協賛)
- ・主 催 (一社)日本包装機械工業会
 - ・開催期間 2022年2月15日(火)～18日(金)
 - ・開催場所 東京ビッグサイト

(5) 関係各機関への委員派遣

2021年度は、行政機関・関連団体等の各種委員会へ以下の役員・委員等を派遣した。

【行政機関】

*経済産業省

- ・産業構造審議会 産業技術環境分科会
産業環境対策小委員会 委員 小野 隆弘 (日印産連)

*環境省

- ・中央環境審議会大気環境部会
VOC 排出インベントリー検討会 委員 森 浩二 (日印産連)

【関連産業団体】

*一般社団法人 日本経済団体連合会

- ・幹事 藤森 康彰 (日印産連)
- ・地方・業種団体情報連絡会 委員 小野 隆弘 (日印産連)
- ・経済財政委員会 委員 小野 隆弘 (日印産連)
- ・税制委員会 委員 小野 隆弘 (日印産連)
- ・知的財産委員会 委員 小野 隆弘 (日印産連)
- ・スタートアップ委員会 委員 小野 隆弘 (日印産連)
- ・地域経済活性化委員会 委員 小澤 典由 (日印産連)
- ・生活サービス委員会 委員 小澤 典由 (日印産連)
- ・サイバーセキュリティ委員会 委員 小澤 典由 (日印産連)
- ・企業行動・CSR委員会 委員 小澤 典由 (日印産連)
- ・ダイバーシティ推進委員会 委員 小澤 典由 (日印産連)
- ・消費者政策委員会 委員 小澤 典由 (日印産連)

・サプライチェーン委員会 委員	小澤 典由 (日印産連)
・デジタルエコノミー推進委員会 委員	緒方 宏俊 (日印産連)
・環境安全委員会 委員	緒方 宏俊 (日印産連)
・環境安全委員会/地球環境部会 委員	緒方 宏俊 (日印産連)
*公益財団法人 文字・活字文化推進機構	
・理事	藤森 康彰 (日印産連)
・活字の学びを考える懇談会	藤森 康彰 (日印産連)
*学校法人 日本プリンティングアカデミー	
・理事	藤森 康彰 (日印産連)
*一般社団法人 日本カレンダー暦文化振興協会	
・理事	小澤 典由 (日印産連)
*公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会	
・評議員	緒方 宏俊 (日印産連)
・プラスチック容器事業委員会 委員	森 浩二 (日印産連)
・紙容器リサイクル事業委員会 委員	森 浩二 (日印産連)
*紙製容器包装リサイクル推進協議会	
・理事	緒方 宏俊 (日印産連)
・運営幹事会 委員	緒方 宏俊 (日印産連)
*プラスチック容器包装リサイクル推進協議会	
・理事	緒方 宏俊 (日印産連)
*公益財団法人 古紙再生促進センター	
・理事	小野 隆弘 (日印産連)
*一般社団法人 日本印刷産業機械工業会	
・Japan Color 認証制度策定委員会 委員	篠原 英雄 (日印産連)
*特定非営利活動法人	
日本印刷産業技術標準化推進協議会 委員	篠原 英雄 (日印産連)

(6) 2021 年度の諸会費・助成金について

1) 2021 年度支払会費

法人名	金額	備考
(一財)印刷図書館	200,000 円	年会費
(一財)経済産業調査会	275,000 円	年会費
国民生活産業・消費者団体連合会	100,000 円	年会費
全国公益法人協会	138,600 円	年会費
中央労働災害防止協会	80,000 円	年会費
(一社)電子出版制作・流通協議会	50,000 円	年会費
東京商工会議所	30,000 円	年会費
特定非営利活動法人 日本印刷産業技術標準化推進協議会	300,000 円	年会費
(一社)日本カレンダー暦文化振興協会	105,000 円	年会費
(一社)日本経済団体連合会	660,000 円	年会費
(公財)文字・活字文化推進機構	200,000 円	年会費
(一社)富坂産業協会	149,280 円	年会費
(一財)日本立地センター	350,000 円	年会費

(一社) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン	100,000 円	年会費
印刷成田講	5,000 円	年会費
World Print & Communication Forum (2,000€)	134,270 円	年会費(為替レート@126.20 円)
クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス	100,000 円	年会費
計	2,977,150 円	

2) 寄付金・負担金 等

法 人 名	金 額	備 考
産経新聞社 明美ちゃん基金	419,000 円	寄付金
日本赤十字社	10,000 円	寄附金
東京都共同募金会	10,000 円	寄附金
(一社)日本経済団体連合会	110,000 円	環境委員会/低炭素社会実行計画負担金
木村企画	300,000 円	JPC 展運営負担金
産経新聞社	1,100,000 円	全国カレンダー・カタログ展協力金
計	1,949,000 円	